

## 現況調査票

所在地 \_\_\_\_\_  
所有者 \_\_\_\_\_  
調査日 \_\_\_\_\_

実施日 \_\_\_\_\_

道具類: 調査票、筆記具、バインダー、直径巻尺、チョーク、50m巻尺、メートル縄  
チェンソー、ワンタッチラダー、20mロープ、滑車、台付け、

### 林分調査

胸高直径	プロット①	プロット②	プロット③	合計本数
16				
18				
20				
22				
24				
26				
28				
30				
32				
34				
36				
38				
40				
42				
合計				

### 調査手順

1、調査プロットを決める。

この山林の標準的な混み具合と思われるところを探し、中心木を決める。

2、その木を中心に10m四方をメートル縄で囲う。

3、胸高直径、本数を測る。(2cm括約)

4、樹高が上層にあり、伐採してもよさそうな木を選び、胸高直径を測る。

5、上層樹高を測る。(1m以下は四捨五入)

6、生枝下高を測る。

7、林齢を数える。

### サンプル木

	①	②	③
直径			
上層樹高			
生枝下高			
林齢			

\* 枯れ木 有り 無し

\* 地面の植生 多い 少ない

\* 伐倒時の障害物

水路 電線 住宅 道路 畑・柵

\* その他気づいたこと